暮らしが豊かになる！
家庭での取組や設備投資

家庭でできる地球温暖化対策の取組や設備投資は、家計の節約になったり、暮らしを豊かにし、便利にすることにも繋がります！
暮らしのなかでできることから始めてみましょう。

一般家庭でのCO_2排出量は平均2,520㎏ - CO_2/世帯です。

住宅新築をZEH住宅に
CO_2削減量
2,551.0 kg-CO_2 / 世帯
節約額
152,280 円 / 年

太陽光発電の導入
CO_2削減量
919.8 kg-CO_2 /世帯
節約額
53,179 円 / 年

省エネ住宅への引っ越し・断熱リフォーム
CO_2削減量
1,130.7 kg-CO_2 / 戸
節約額
94,475 円 / 年

次世代自動車の導入
CO_2削減量
610.3 kg-CO_2 / 台
節約額
75,152 円 / 年

HEMSの導入（スマート節電）
CO_2削減量
87.5 kg-CO_2 / 世帯
節約額
9,268 円 / 年

食品ロス削減
CO_2削減量
5.4 kg-CO_2 / 世帯
節約額
8,900 円 / 年

ごみの削減（分別収集・3R）
CO_2削減量
28.8 kg-CO_2 / 世帯
節約額
3,784 円 / 年

省エネエアコンに買替え
CO_2削減量
69.8 kg-CO_2 / 台
節約額
7,388 円 / 年

省エネ冷蔵庫に買替え
CO_2削減量
107.8 kg-CO_2 / 台
節約額
11,413 円 / 年

※CO_2削減量や節約できる金額は年間通しての参考値です。
生活形態や条件などで異なります。

出典：デコ活ウェブサイト（環境省）

※ZEH：「Net Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）」の略語で、「エネルギー収支をゼロ以下にする家」という意味。
※HEMS：「Home Energy Management System（ホームエネルギーマネジメントシステム）」の略称。
家庭で使うエネルギー消費量を見える化し、制御を行う管理システム。

稲美町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）配布版　2025年1月
【本冊子に関するお問い合わせ先】
稲美町役場　経済環境部生活環境課　TEL　079-492-9140

ゼロカーボン みんなでつなごう
環境にやさしいまち いなみ

稲美町地球温暖化対策実行計画
（区域施策編）
リーフレット

Q 稲美町にこれまでどんな影響があったの？

地球温暖化によって、暑い日が増えたり、災害が増えたりしていますが、実際に地球温暖化によって稲美町はどのように変わってきたのでしょうか。

年平均気温
ここ100年で
約1.5℃上昇

※最高気温、最低気温ともに上昇傾向にあります。
※神戸観測所でのデータに基づいています。

短時間強雨
ここ40年で
約1.7倍増加

※直近10年間と統計開始当初の10年間（1979年～1988年）との比較に基づいています。
※大阪管区気象台による兵庫県のデータに基づいています。

一方で、地球温暖化対策として再生可能エネルギーを導入する動きも増えてきています。

再生可能エネルギーの導入
ここ10年で
約3倍増加

住宅等の屋根置き型太陽光発電を中心として、広がりを見せています。

Q 稲美町はこれからどうなるの？

このまま地球温暖化が進めば、稲美町はどうなってしまうのでしょうか。

気温の上昇により予測される影響

- 2050年には**紅葉**の見頃が**クリスマス頃**に移行、2100年には**桜**が満開にならない可能性がある。
- **米の品質が低下**し、品質重視の場合はほとんどの地域で**収量が減少**する。また、**野菜**については、このまま気候変動がさらに進めば、**計画的な生産や出荷が困難**になる可能性がある。
- 21世紀末の**熱中症搬送者数**は、20世紀末に比べて**約3倍**に増加する。

雨について予測される影響

- 21世紀末の県内の短時間強雨の年間発生回数は、20世紀末に比べて**2倍**以上に増加する。
- 21世紀末では大雨時のため池水位が設定された**洪水位**を**超過**する可能性が増加する。

出典：兵庫県地球温暖化対策推進計画

二酸化炭素排出量削減目標

令和12(2030)年度　平成25(2013)年度比 **48** % 削減

令和32(2050)年度　できるだけ早期に **二酸化炭素排出量 実質ゼロ**

再生可能エネルギー導入目標

令和12(2030)年度　**48,233** MWh/年　一般家庭 11,552 世帯分

令和32(2050)年度　**196,770** MWh/年　一般家庭 47,130 世帯分

推進体制

計画の推進にあたっては、国、県、他市町村、住民、事業者等の様々な主体と連携、協働を行い、一丸となって将来像の実現を目指します。
毎年度、PDCAサイクルに基づき、計画の進捗管理を実施します。

【庁外組織】稲美町ゼロカーボン推進協議会(予定)
[構成]住民・事業者・学識経験者 等

調査結果報告・計画案の提示　連携・協働　提言・意見・要望

稲美町役場庁内体制
稲美町ゼロカーボン推進本部(予定)
報告　指示・提案
庁内各課

要望・協力　普及啓発・支援

住民・事業者

連携・協働

ステークホルダー
・地元企業
・団体
・エネルギー会社　等

町の施策方針

◆ … 重点的な取組

基本方針1 省エネルギー対策の推進

施策1 暮らしにおける省エネルギー対策
- ◆住宅の省エネ促進
- ◆省エネ機器の導入促進
- ◇エネルギー消費量の見える化の促進
- ◇脱炭素型ライフスタイルへの移行促進

施策2 事業活動における省エネルギー対策
- ◆省エネ設備の導入促進
- ◇建築物の省エネ促進
- ◇エネルギー消費量の見える化の促進
- ◇スマート農業の推進
- ◇脱炭素経営への移行促進

施策3 地域における省エネルギー対策
- ◆公共施設の省エネ化推進
- ◆次世代自動車の導入促進
- ◇公共交通等の利用促進

基本方針2 再生可能エネルギーの普及拡大

施策1 公共施設等への率先的な再生可能エネルギー導入
- ◆太陽光発電設備等の導入拡大
- ◆ごみ発電によるエネルギーの地産地消
- ◇再生可能エネルギー由来電力の導入

施策2 町内への再生可能エネルギー導入・活用推進
- ◆太陽光発電・蓄電池・太陽熱設備の導入促進
- ◇再生可能エネルギー由来電力への切り替え促進

基本方針3 総合的な地球温暖化対策

施策1 吸収源対策
- ◇緑化の推進
- ◇木材の利用促進
- ◇農地における土壌吸収源対策の促進

施策2 ごみの減量化・資源化の促進
- ◆ごみの削減
- ◇食品ロス削減の推進
- ◇資源の有効活用促進
- ◇環境配慮型商品の普及促進

施策3 基盤的施策の推進
- ◆環境セミナーやワークショップの開催
- ◇環境学習機会の提供・支援
- ◇優良事業者表彰制度の導入検討
- ◇他自治体との都市間連携の検討